

タオル美術館 (愛媛県今治市)

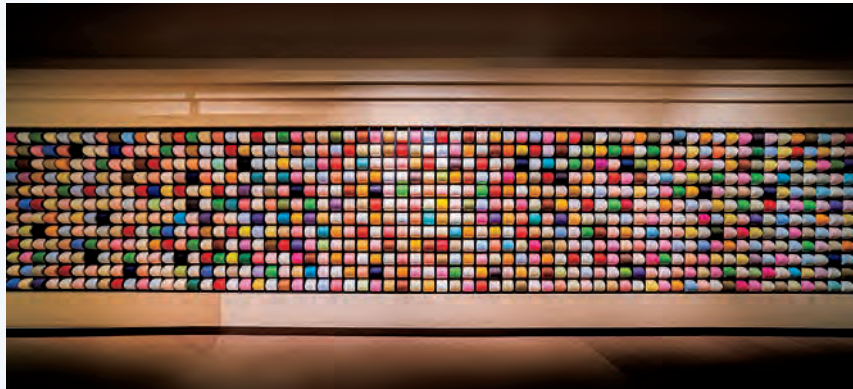


写真 糸巻きの壁 (全体壁画)

タオル美術館を運営する一広株式会社は、タオルを通じて生活の豊かさと社会に貢献できる企業を目指し、SDGs への取り組みを強化している。SDGs の 17 ある目標のうち、「12 つくる責任・つかう責任」を中心に紹介する。製造時の電力・排水等の大幅削減による環境保全に貢献する「5ツ星クオリティ」製法では、製造工程における CO₂ 排出量の 6.4% 削減(社内比)を実現した。また新しく、タオルのリサイクルで廃棄処分量を減らすタオル再生プロジェクト「REBORN COTTON PROJECT」を実施することで、今後は 10% 削減をめざす。

タオルの製造過程で発生した残糸で作った壁画の「糸巻きの壁」(表紙写真/写真)は、美術館で大人気のフォトスポットとなり、観る人が SDGs を考えるきっかけとなっている。

また、SDGs の 17 の目標をほぼ全てに関係するフェアトレード[※])の活動に賛同し、フェアトレード認証コットンを用いたタオルの製造をはじめている。

※)フェアトレードとは『公正取引』、フェアな取引のこと。アジア・アフリカ・中南米などの発展途上国で生産された原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組み。

<参考>

タオル美術館

<http://www.towelmuseum.com/>

タオル美術館グループ

<https://www.towel-museum.com/>



<アクセス>

●JR今治駅から車で約25分

●今治小松自動車道東予丹原ICから車で約13分

(表紙の写真)

タオル美術館

場所：愛媛県今治市

